

～FAIS 新成長戦略推進研究開発事業～

シーズ創出・実用性検証事業

北九州市が策定した「新成長戦略」を推進するため、下記（裏面）対象分野において、実用化を目指すシーズを見出し、その可能性を検証する研究開発に対して補助します。

1 補助対象者

(1) 一般

北九州市内に設置された大学等研究機関であり、かつ北九州市内に置いた部署に所属している研究者が、主たる研究開発を北九州市内で自ら実施するもの。

(2) 若手・チャレンジ

(1)のうち、以下のいずれかに該当し、斬新、独創的かつ挑戦的で将来の発展が見込まれるもの。

ア. 博士の学位取得後8年未満の研究者

イ. 令和2年4月1日現在で39歳以下の研究者（昭和55年4月2日以降に生まれた者）

ウ. 過去に一度も大学等研究機関に在籍したことがなく、かつ、大学等研究機関に着任後3年以内の研究者

エ. 学生が主体となる研究の管理監督を行う研究者

[大学等研究機関]

①学校教育法に基づく大学・高等専門学校

②公設試験研究機関

③その他理事長が適当と認める、自ら研究開発を実施する機関

※上記(1)、(2)ともに複数の研究者による共同研究も可能です。共同研究者として、市外の大学等研究機関の研究者が参加することも可能です（共同研究者が所属する機関の地域性は問いません）。

※上記(1)、(2)ともに同一年度の申請は1研究代表者につき1件としますが、(2)のエ.として申請する研究者が、異なるテーマで(2)のエ以外に申請することは可能です。

2 補助期間・補助額

補助対象者	補助額		補助期間
一般	100万円上限	【生産性向上ロボット枠】 ◇生産性向上に資するロボットや、ロボット関連装置等の研究開発は300万円上限 ◇市外の大学等研究機関との連携を必須とする。	令和2年4月1日 ～ 令和3年2月28日 迄
若手・チャレンジ	100万円上限		

3 補助対象経費（消費税を含みます。ただし、上記〔大学等研究機関〕の定義③に該当する場合は含まないこともありますので事前にご相談下さい。）

(1) 物品費 (2) 労務費 (3) その他経費（外注費等） (4) 間接経費

4 対象分野

（高付加価値ものづくりクラスターの形成）

■次世代自動車 ■ロボット ■環境（低炭素化技術含む） ■素材・部材
■航空機 など

（国内潜在需要に対応したサービス産業の振興）

■ICT ■医療・保健・介護・福祉 ■社会システム変革 ■農林水産・食品 など

「北九州市新成長戦略」の内容については、以下のホームページを参照してください。

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000732614.pdf>

5 審査について

採択にあたっては、ニーズの妥当性、取組の新規性・独創性、研究開発の実施内容、実施体制の妥当性、新成長戦略への貢献度及び将来性について、総合的に審査します。ただし、(2) 若手・チャレンジについては、取組の新規性・独創性、将来性を重視します。

6 採択予定件数

合計 15 件程度

7 公募要領や申請について

公募要領や申請書様式は、4月6日より、下記のホームページでダウンロードできます。公募要領に事業の詳細、申請書の記載方法などを説明していますので、ご確認ください。<http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/collab.html>

(1) 申請期間

期 間 令和2年4月6日（月）～令和2年5月20日（水）

時 間 10：00～12：00、13：00～17：00／月曜～金曜（祝日除く）

申請書は、持参もしくは郵送でも可能。ただし、郵送においては、申請受付最終日の17時までに必着することが受付条件です。

(2) 申請先並びに問い合わせ先

公益財団法人北九州産業学術推進機構

イノベーションセンター 産学連携部

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号

TEL(093)695-3006 FAX(093)695-3018

（担当） 永野、宮崎

